

2021年3月 日本貿易振興機構（JETRO）大連事務所 作成

項目	中国	根拠資料
<b>1. 基礎データ</b>		
高等教育機関数（大学・大学院・その他）	大学1,265校、短期大学（職業技能教育大学も含む）1,423校 （※2019年末時点）	中国教育部 <a href="http://www.moe.gov.cn/jyb_sjzl/sjzl_fztjgb/202005/t20200520_456751.html">http://www.moe.gov.cn/jyb_sjzl/sjzl_fztjgb/202005/t20200520_456751.html</a>
高等教育の卒業生数（学部生、院生）	学部生395万人、短期大学生364万人、大学院生64万人 （※2019年7月時点）	中国教育部 <a href="http://www.moe.gov.cn/jyb_sjzl/sjzl_fztjgb/202005/t20200520_456751.html">http://www.moe.gov.cn/jyb_sjzl/sjzl_fztjgb/202005/t20200520_456751.html</a>
高等教育概要（入学、学生生活、卒業）	高校を卒業してから入学可能（職業技能教育大学の場合は、中等職業学校（中学校を卒業して進学）卒業生も入学可能）。大学（学部）は大半が四年制で、入学は9月、卒業は7月。「高等教育入学試験」という大学受験テストの点数によって出願できる大学が変わる。2019年の大学進学率は51.6%。多くの学生は学業に時間を割いており、数年前まではインターンシップへの関心が低かったが、近年の就職難からインターンシップを通じて付加価値を高めようとする学生が増えている。なお、大学側もインターンシップを重視しており、卒業前にインターンシップ終了証明書の提出を学生側に求めている。文系・理系ともに卒業論文、一部の理系学部（プログラミング、機械設計、建築など）では卒業設計の提出が必須。	中国教育部
学生が就職する一般的な方法、一般的なプラットフォーム（就職情報サイト名など）	大学新卒の場合、学生は一般的に以下のルートで就職先をみつけている。就職活動は大学四年次の9月頃から開始するのが一般的。 ①大学が主催する就職フェア ②地方政府主催の大型就職フェア（一般的に年2回（春、秋）実施するが、秋のほうが規模が大きい） ③求職サイト（「51job」、「智联招聘」など）を利用 ④SNSを活用したライブ説明会（近年急増）	各政府と大学のウェブサイトなどの公開情報

項目	中国	根拠資料
卒業後の一般的なキャリア形成	<p>大学卒業後は企業への就職が大半を占める。2019年の大学新卒の就職先をみると、企業への就職が全体の73.6%、進学が7.6%、起業が1.6%、その他が18%となっている。また、企業に就職した新卒のうち、半年以内の離職率は38%となっている。ミスマッチやより高い待遇・ポジションを目指しての転職が目立つ。</p>	「2020年中国大学生就職報告」
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	<p>2019年の大学新卒が就職した業種は、教育業が15.9%で最も高く、次いで、建設業とIT産業がそれぞれ8.9%となっている。同年の短期大学生（職業技能教育大学も含む）が就職した業種は、建設業が11.1%で最も高く、次いで、教育業が7.8%、医療や介護などのサービス業が7.5%となっている。</p> <p>近年、学生は一般的に有名なIT企業や外資系企業での勤務に関心を持つ。これらの企業が一級都市に集中していること、やりがいのある業務にチャレンジできること、キャリアアップが見込まれること、高給などが主な理由として挙げられる。</p> <p>また、外国語が得意な学生は海外での勤務にも関心を持つ。</p> <p>中国の場合は日本と異なり、同じ会社であっても勤務地、職種などにより初任給の設定が異なる。</p>	「2020年中国大学生就職報告」 「2020年大学生就職力報告」
学卒者／院卒者の給与の考え方や相場	<p>2019年の新卒の平均月給は2015年と比べ、学部生は5,440円で23.6%増、短期大学生（職業技能教育大学も含む）は、4,295円で15.7%増となっている。</p> <p>給与の相場はポストや能力によって大きく異なる。給与水準に不満がある場合は、転職するケースが多い。</p>	「2020年中国大学生就職報告」

項目	中国	根拠資料
学生との主要交流イベント（日本企業も参加できるイベント）	<p>主な交流イベントとして人材採用フェアが挙げられる。中国の政府当局が主催する人材採用フェアでは、参加企業に対し、中国国内で登録した営業許可証などの書類の提出を求めているため、海外の企業の参加は実質的に不可能である。一方で、人材紹介会社などの民間企業が主催する人材採用フェアでは、海外の企業でも利用可能な場合がある。</p>	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
<b>2. 日本語人材</b>		
外国への留学生数、うち日本への留学生数	<p>外国への留学生数66.2万人（2018年、中国教育部発表） うち日本への留学生数4.2万人（2018年時点）</p>	<p>中国教育部  <a href="http://www.moe.gov.cn/jyb_xwfb/gzdt_gzdt/s5987/201903/t20190327_375704.html">http://www.moe.gov.cn/jyb_xwfb/gzdt_gzdt/s5987/201903/t20190327_375704.html</a>            日本法務省  <a href="https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&amp;query=%E6%96%B0%E8%A6%8F%E5%85%A5%E5%9B%BD&amp;layout=dataset&amp;stat_infid=000031832796">https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&amp;query=%E6%96%B0%E8%A6%8F%E5%85%A5%E5%9B%BD&amp;layout=dataset&amp;stat_infid=000031832796</a></p>
日本語専攻の卒業生数	4,700人（中国東北3省、2020年7月卒業） ※2020年10月調査	各政府と大学のウェブサイトや公開情報をもとに、卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
日本語を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	<p>日本語人材の人気の就職先は、中国国内の貿易会社や商社である。その次に人気の高い就職先は、中国国内の日系企業や欧米企業など、対日業務を行っているIT企業である。</p> <p>日本語を専攻する学生は数年前に比べ、中国国内での就職先が減っている。近年は日本へのインバウンドブームを受け、日本国内のホテルやサービス業への就職が増えている。また、日本でIT人材の募集ニーズが高まっていることから、IT知識を習得して日本での就職を目指す学生も少なくない。</p>	各政府と大学のウェブサイト、公開情報、学生向けのアンケートなどをもとに、卓聯教育科技（大連）がとりまとめ

項目	中国	根拠資料
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	日本語を専攻する学生は、中国内における日系企業の採用ニーズの減少や日本で就職しやすくなったことを受け、近年は日本での就職意欲が高まっている。仕事で最も大事にしているのは、キャリアの実現である。 他方、家庭の所得水準の向上に伴い、日本への留学意欲が高まっており、留学後日本での就職を選ぶ学生も多い。	各政府と大学のウェブサイト、公開情報、学生向けのアンケートなどをもとに、卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
日本語を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベント、大学就職課へのコンタクト、など）	日本語を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法は以下の通り。 ①中国の子会社経由で採用 ②日本または中国の人材紹介会社に委託 ③中国の子会社またはパートナー企業経由で、大学で就職説明会を開催（※） ④学生が日本の本社のホームページに掲載された求人情報をみて直接応募 ※大学内の就職フェアでは、大学側が人材紹介会社の参加を制限する動きが強まっている。	各政府と大学のウェブサイト、公開情報、学生向けのアンケートなどをもとに、卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
日本語専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<p>・【北京外国語大学】（北京市） 数多くの卒業生が外交部、商務部、教育部、財政部などで活躍 ウェブサイト：<a href="https://global.bfsu.edu.cn/ja/">https://global.bfsu.edu.cn/ja/</a></p> <p>・【上海外国語大学】（上海市） 現中国駐日大使の孔鉉佑氏など数多くの外交官や有名人を輩出 ウェブサイト：<a href="http://ja.shisu.edu.cn/">http://ja.shisu.edu.cn/</a></p> <p>・【大連外国語大学】（遼寧省大連市） 同大学の日本語学院の在校生数は3,000人を超えており、海外の日本語教育機関のなかでは最大規模となる。 ウェブサイト（日本語）：<a href="https://www.dlufl.edu.cn/jp/">https://www.dlufl.edu.cn/jp/</a></p>	各大学のウェブサイト
<b>3. IT・デジタル関連人材</b>		
<b>(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用</b>		
IT・デジタル専攻の卒業生数	39,300人（中国東北3省、2020年7月卒業生） ※2020年10月調査	各政府と大学のウェブサイト、公開情報をもとに、卓聯教育科技（大連）がとりまとめ

項目	中国	根拠資料
ITを専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	中国は世界最大の電子商取引（EC）市場であり、ネットショッピングの利用者が6億人を超えるなど、同産業の発展は著しい。ITを専攻する学生の中には、成長のチャンスや高待遇を狙って、EC業界での就職を目指す者が多く、人気の就職先となっている。次いで人気が高いのが通信ネットワーク業界である。一般的な就職先としては、ソフトウェア開発が挙げられる。	「2020年中国大学生就職報告」
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	中国国内のインターネット産業やIT企業が急成長していることから、一流大学の卒業生の就職先は国内トップクラスのIT企業やインターネット企業に集中している。一方で、対日業務を行っている日系企業や欧米企業でのインターンの経験や大学時代に日本語を勉強した卒業生の中には日本への勤務意欲を持っている層も少なくない。仕事で大事にしていることは、キャリアの実現と収入である。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
外国語力（日本語、英語）	学部を卒業するには、CET-4（College English Test Band 4）の合格（満点710、合格点425）が必須であるため、日本語を第一外国語にする学生は極めて少ない。 基本的には英語ができる者が多いが、英語力は業務内容や勤務先によって異なる。英語でプロジェクトを回す人材がいる一方、プログラミングなどを主に行っている人材は専門職としての色合いが強く、ビジネスレベルの英語力を有さないケースもある。日本語能力は基本的に期待できないと考えてよい。	各政府と大学のウェブサイト、公開情報をもとに、卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
第三国（当該国＆日本以外）での就職状況	第三国に留学した学生が卒業後、現地でそのまま就職することは多いが、中国国内の大学を卒業して第三国で就職するケースは極めて少ない。	各政府と大学のウェブサイト、公開情報をもとに、卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	日本企業や対日業務を行っている欧米企業に就職する学生はいるが、中国国内のインターネット業界やIT企業のほうが待遇面で優位性があるため、トップクラスの優秀な人材は日本での就職をほとんど考えていない。一方で、小さい頃から日本の漫画や文化に興味を持っている卒業生は日本での就職に前向きである。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ

項目	中国	根拠資料
IT関連専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<p>・【清華大学】（北京市） IT、機械、電気を始め、中国トップレベルの理工系大学 <a href="https://www.tsinghua.edu.cn/en/">https://www.tsinghua.edu.cn/en/</a></p> <p>・【華中科技大学】（湖北省武漢市） IBM技術センターや国家高性能計算センターが設置されている中国トップレベルの理工系大学 <a href="http://english.hust.edu.cn/">http://english.hust.edu.cn/</a></p> <p>・【大連理工大学】（遼寧省大連市） IT+日本語専攻を設けている中国有数の大学 <a href="http://en.dlut.edu.cn/">http://en.dlut.edu.cn/</a></p>	各大学のウェブサイト
IT・デジタルを専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	<p>IT・デジタルを専攻する学生に日本企業がコンタクトする方法は以下の通り。</p> <p>①中国の子会社経由で採用 ②日本または中国の人材紹介会社に委託 ③中国の子会社またはパートナー企業経由で、大学内で就職説明会を開催（※） ④学生が日本の本社のホームページに掲載された求人情報をみて直接応募</p> <p>※大学内のフェアでは、大学側が人材紹介会社の参加を制限する動きが強まっている。</p>	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
<b>(2) 実務経験者（大卒者）の採用</b>		
IT・デジタル分野での就労者数	中国全土におけるソフトウェア産業の就労者数は677.5万人 ※2019年末現在	中国工業産業網 <a href="https://www.cnii.com.cn/tjsj/202009/t20200930_220702.html">https://www.cnii.com.cn/tjsj/202009/t20200930_220702.html</a>
実務経験者（転職者）の就職方法	求職サイト（「51job」、「智聯招聘」、「BOSS直聘」等）の利用が最も多い。なお、人材紹介会社（ヘッドハンティング）経由での転職も多い。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ

項目	中国	根拠資料
外国語力（日本語、英語）	日本企業や対日業務を行っている欧米企業での勤務経験がある人材は、日本語能力試験3級レベルが一般的である。3年以上の業務経験がある場合には、同試験の2級レベルや1級レベルに達した人材もいるが、少ない。英語能力はCET-4程度で、欧米企業で勤務する場合は、英語での会話が一般的である。基本的には英語ができる者が多いが、英語力は業務内容や勤務先によって異なる。英語でプロジェクトを回す人材がいる一方、プログラミングなどを主に行っている人材は専門職としての色合いが強く、ビジネスレベルの英語力を有さないケースもある。日本語能力は基本的に期待できないと考えてよい。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
IT・デジタル分野の実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	IT・デジタル分野の実務経験者に日本企業がコンタクトする方法は以下の通り。 ①中国の子会社経由で採用 ②日本または中国の人材紹介会社に委託	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
<b>4. 機械工学・電気関連人材</b>		
<b>(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用</b>		
機械工学・電気関連専攻の卒業生数	35,700人（中国東北3省、2020年7月卒業生） ※2020年10月調査	各政府と大学のウェブサイト、公開情報をもとに、卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
機械工学・電気関連系を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	最も人気のある就職先は、自動車やロボットなどの製品設計、システム設計を行うエンジニア職で、一般的な就職先は、設備エンジニア、機械工程設計エンジニア、機械加工、機械・電気一体化に関する職種である。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ

項目	中国	根拠資料
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	大半は中国企業に就職しており、外資系企業への就職は限られている。かつ、海外での就職に関する情報が少なく、海外勤務や外国企業への就職意欲を有する者は少ない。仕事で大事にしていることは、キャリアの実現と収入である。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
外国語力（日本語、英語）	学部を卒業するには、CET-4（College English Test Band 4）の合格（満点710、合格点425）が必須であるため、日本語を第一外国語にする学生は極めて少ない。 基本的には英語ができる者が多いが、英語力は業務内容や勤務先によって異なる。英語でプロジェクトを回す人材がいる一方、プログラミングなどを主に行っている人材は専門職としての色合いが強く、ビジネスレベルの英語力を有さないケースもある。日本語能力は基本的に期待できないと考えてよい。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
第三国（当該国＆日本以外）での就職状況	第三国に留学した学生が卒業後、現地でそのまま就職することは多いが、中国国内の大学を卒業して第三国で就職するケースは極めて少ない。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	機械工学・電気関連の卒業生の数は多いが、日本企業や日本での勤務に関する情報が比較的に少ないため、日本での勤務意欲は低いと言える。近年は人材紹介会社経由で日本への就職が少しずつ増えてはいるが、トラブルも少なくない。一方で、日本の大手企業の中国子会社経由で日本で就職した卒業生は、定着率が高いが、大手企業側の募集ニーズが少ないのが現状である。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ

項目	中国	根拠資料
機械工学・電気を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	<p>機械工学・電気を専攻する学生に日本企業がコンタクトする方法は以下の通り。</p> <p>①中国の子会社経由で採用  ②日本または中国の人材紹介会社に委託  ③中国の子会社またはパートナー企業経由で、大学内で就職説明会を開催（※）  ④学生が日本の本社のホームページに掲載された求人情報をみて直接応募</p> <p>※大学内のフェアでは、大学側が人材会社の参加を制限する動きが強まっている。</p>	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
機械工学・電気関連系専攻を有する有力な高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）、連絡先	<p>・【清華大学】 IT、機械、電気を中心に、中国トップレベルの理工系大学 <a href="https://www.tsinghua.edu.cn/en/">https://www.tsinghua.edu.cn/en/</a></p> <p>・【ハルビン工業大学】 中国トップレベルの理工系大学 とりわけ工学の分野では、中国トップレベルの大学 <a href="http://en.hit.edu.cn/">http://en.hit.edu.cn/</a></p> <p>・【上海交通大学】 中国トップレベルの理工系大学 海洋工程、金属複合材料、がん遺伝子、新型光通信、ナノ技術等の研究が有名 <a href="http://en.sjtu.edu.cn/">http://en.sjtu.edu.cn/</a></p>	各大学のウェブサイト
<b>(2) 実務経験者（大卒者）の採用</b>		
機械工学・電気関連分野での就労者数	中国全土で2,922万人（通用設備製造業、専用設備製造業、自動車製造業、鉄道・船・航空等交通設備製造業、電気機械・機材製造業、計装製造業）※2018年末現在	中国統計局
実務経験者（転職者）の就職方法	求職サイト（「51job」、「智联招聘」、「BOSS直聘」等）、人材紹介会社、大型の求職イベントなどを利用	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ

項目	中国	根拠資料
外国語力（日本語、英語）	日本企業や対日業務を行っている欧米企業での勤務経験がある人は、日本語能力試験3級レベルが一般的である。3年以上の業務経験がある場合には、同試験の2級レベルや1級レベルに達した人材もいるが、少ない。英語能力はCET-4程度で、欧米企業で勤務する場合は、英語での会話が一般的である。基本的には英語ができる者が多いが、英語力は業務内容や勤務先によって異なる。英語でプロジェクトを回す人材がいる一方、プログラミングなどを主に行っている人材は専門職としての色合いが強く、ビジネスレベルの英語力を有さないケースもある。日本語能力は基本的に期待できないと考えてよい。	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
機械工学・電気を専攻する実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	IT・デジタル分野の実務経験者に日本企業がコンタクトする方法は以下の通り。 ①中国の子会社経由で採用 ②日本または中国の人材紹介会社に委託	卓聯教育科技（大連）がとりまとめ
<b>5. その他</b>		
当該国政府の高度人材育成方針	中国政府が重視している高度人材は、特定分野で優れた研究実績のあるハイレベル人材である。なお、外国で博士号を取得した人材の中国での創業も促している。大学に対しても、海外の高度人材の受入を積極的に行い、学術研究や学部の発展を促し、多くの人材を育成することを求めている。人材誘致に向けた主な支援措置は以下の通り。 ①高度人材の育成・評価・奨励体制を完備 ②高度人材関連のプロジェクトに十分な資源と資金を提供 ③都市戸籍の取得、住宅購入時の補助金、給料などの福利厚生を充実	中国教育部

項目	中国	根拠資料
<p>新型コロナウイルスの影響（短期的な変化に加え、構造的な変化等も見られる場合はそれも記載）</p>	<p>新型コロナウイルスの影響を受け、2020年は多くの企業が採用を抑制しているため、2020年の卒業生は就職難に直面している。構造的な変化としては、デジタルトランスフォーメーション関連と教育関連の人材ニーズが高まっている。新卒生の就職を支援するため、中国政府は公務員の就職ポストの増加、創業支援、新卒生を採用した企業向けの補助金の支給などに取り組んでいる、</p> <p>日本への留学においては、2020年6月時点の調査では、日本国内のコロナの状況と留学生の入国ビザの申請一時停止を受け、学生の日本への留学意欲が低下していたが、同年11月時点の調査では、日本国内のコロナの状況の改善安定と入国ビザの手続きの再開により、日本への留学意欲が戻りつつある。</p>	<p>中国人力資源社会保障部の公開情報と 卓聯教育科技（大連）による情報収集をもとにとりまとめ</p>